



広報みすず

2 2019

第460号

美鈴が丘まちづくり協議会

第40回

どんど焼

一月十三日(日)

今年で40回目となる

「美鈴が丘とんど」が、鈴が丘小学校で開催された。朝早くから、多くの人達がとんどの組立てやテント張り等の準備に大忙し。

40回記念大会ということもあり、もち米の量を大幅に増やし、もちつき大会が行われた。小学生や幼児たちも、重たい杵をつき、なかなか家ではすることも少なくなつたもちつきを

体験することができた。

小学校PTAの方々に教わりながら、ついた餅を一生懸命に丸めている姿がとても微笑ましかった。

今回はとんどでは初となるバザーも開催され、例年のうどんだけでなく、焼きそばやたこ焼き、おでん、おにぎり等の販売もあり、どれも全て売り切れるほどの人気ぶりだった。美鈴が丘児童館では、

竹馬、すごろく、こま回し、福笑いなどの懐かしい遊びを体験できる場を開放。多くの子ども達が楽しんでいった。

さて、今年も亥年。昨年は特に災害の多い年だったこともあり、今年は何も起こらず無事に過ごせますようにとの皆さんの願いは強かつたのではないだろうか。美鈴が丘高校書道部員による大書初めにも負けずに頑張ろうという願いが込められているようだった。

美鈴神社の宮司のお祓いの後、年おとこ年



今年のとんど



年おとこ・年おんな



点火



児童館で昔遊び

美鈴が丘になることを願います。(O & M)

おんな、約40人により、宮島の霊火堂からもらい火した、消えすの火を一齐に点火。すると勢いよく燃え上がり、大きな炎と煙、竹のはじける音に参加者から歓声が上がっていた。美鈴が丘小学校全校児童による書初めも空高く舞い上がった。

とんどは昔からの伝統行事。準備から運営まで参加者全員の協力あってこそ。これを通じて地域の輪が広がり、より安心で住みやすい美鈴が丘になることを願います。



PTAほかのお手伝いの方々



美鈴が丘高校書道部にて



ぜんざいの準備



餅つき姿

美鈴神社の初詣

1/1

恒例の年越大祓・除夜祭に続き午前零時前には新しい年を迎え家族の安寧や幸多い年を祈願する老若男女が今年も長蛇の列を作り新年のカウントダウン。参拝を済ませて御神酒や福種銭を頂き、破魔矢やお守りを買求めおみくじや福引で今年の運試し。参拝客には温かいぜんざいが振舞われ冷えた体を暖めていた。お正月三が日で約1,800人がお詣りした。



大勢の家族連れで賑わう大晦日

美鈴モール街クリスマス大抽選会 12/22

12月の美鈴楽市は恒例のイベント。景品にはお米5kg・お菓子袋など多彩に300本を用意。神社前広場では餅つきが威勢よく行われた。



子どもも参加。楽しい思い出作り

美鈴が丘の
年末年始

鈴が峰「初日の出」遥拝登山

初日の出を遥拝し、新年をお祝いしました。善男善女18人が5時45分集合し山頂で初日の出を遥拝後、町内会の益々の発展と、参加者の健勝を祈念し、万歳三唱し下山しました。今年も好天に恵まれ幸先良い幕開けとなりました。

(東4町内会長 武村)



万歳三唱して記念写真

新春お茶会 公民館

1/9

兔のお饅頭でお抹茶を一服。おもてなしはボランティアの方々。寒さの中、ホッとするひと時。

(宝迫・青木)



児童館クリスマス会

12/20

低学年の児童約80人が参加して、まずスポーツレクレーションを音楽に合わせて、リズム体操をして体を温めた。この後いよいよ児童お待ちかねのサンタさんが現

サンタさん登場
(江島さん)

われ場内最高潮に達し、サンタさんと児童との間で会話を楽しんだ。サンタさんは汗だくでプレゼントを渡し楽しくて面白いお楽しみ会でした。(中本)

美鈴が丘サムエルこどもの園 餅つき

約210人の園児が参加。「よいしょよいしょ」という掛け声の中、保護者や地域の方々に手伝ってもらい、年長さんがお餅をつく。つき上がったお餅はみんなで丸め、きな粉やお醤油をつけて、美味しそうに食べていた。(森)



思い出作りに一役

美鈴が丘の子ども達は、小学校から高校生に至るまで声をかけると殆ど挨拶をしてくれます。これは地域の環境と多くの人による長年の努力の成果だと思います。

こんな地域から育った子ども達は、思いやりと優しさが育まれており事故率は格段に少なくなると思います。そうすれば悲惨な交通事故は無くなって行くと考えます。あの忌まわしい高速のあり運転でさえ、優しい声かけと笑顔があったら防げていたかも知れません。

その他、地域外活動として五日市駅前、楽々園、コイン通りなどの人出の多い場所での交通安全に関するビラの配布で貴重な体験をしました。笑顔で優しく声がけしないと全員受け取ってくれません。特に女性などには優しさが必要で、美鈴が丘の子ども達は小学校から高校生に至るまで声をかけると殆ど挨拶をしてくれます。これは地域の環境と多くの人による長年の努力の成果だと思います。

◆交通安全について啓発活動で思うこと！

佐伯交通安全協会美鈴が丘支部
支部長 平川 和男

美鈴が丘では私を含め4人の役員でいろいろと啓蒙活動を行っています。2カ月に一度、町内を広報車により、飲酒運転防止に関する放送を流したり、幼稚園、小学校に出向き警察と一緒に安全教育を行っています。また一か月前には役員の中本雅策さんにドライブレコーダモニターとして一週間運転をしてもらい、後日、テレビ局を交え、西街区男のサロン80人により検証勉強会を行いました。その結果、ドライブレコーダは事故の立証だけでなく、自身の運転の記録としても残り、自分の運転ミスの抑止にもなることが判りました。

◆口腔指導講座

公民館 1/25

「お口の中は、健康の秘密でいっぱい」と題して大野浦病院歯科衛生士の千家道子さんのお話を伺った。高齢者の健康には食事と歯科口腔の定期的な管理が重要になり、誤嚥防止の為に口の周りの筋肉や舌を鍛える事、味わいながらよく噛んで



健康維持に口腔の管理が重要

食べる事が大切で、運動やゲームを通して楽しく口腔機能について学んだ。参加者は24人。

健康ひとメモ

◆誤嚥性肺炎を防ぐ

肺炎は日本人の死因第3位の疾患で、ほとんどは風邪ではなく誤嚥する(誤って飲み込む)事が原因です。誤嚥によって気管や肺に飲食物が流れ込むと、口腔内の細菌と一緒に肺に入り込み炎症(肺炎)を起こす。食事中にむせる、風邪でもないのにせき込むことが多い人は、飲み込む力が低下しているかも。飲み込む力を衰えさせない為には、普段か

ら意識してしっかり声を出す。ほほを膨らませたりすばめたりする、舌を出したり引いたり締めたりするなどして、口周りの筋肉を鍛えること。誤嚥を防ぐには、味わい乍らよく噛んで食べる事が大切。何かをしながらの「ながら食べ」は年齢を問わず誤ってのみやすくなるので、食事中は食べる事に集中しましょう。

(西日本メデイカル(株)・

カレンダーから)

◆クラリネット四重奏

公民館 12/16

4本のクラリネットアンサンブルが醸し出す柔らかな音色が、癒しを届けてくれた。四人の女性はエリザベト音大出身で「広島交響楽団」や「さくらびあ市民オペラ管弦楽団」他、多方面に渡り活躍中。

オープニングは「クラリネットを壊しちゃった」。「ドラえもん」のうた、「となりのトトロ」等、そしてエンディングは「カーペンターズメドレー」アンコールは「クリスマスメドレー」の演奏で幕を閉じました。参加者62人 (松川)



子ども達は楽しく聞き入っている

◆漱石と広島

お達者クラブ 1/17

楽山文庫主宰松本洋二講師を迎えて広島における漱石にゆかりの人物と広島を訪問した際の足跡について聴講した。参加者60人は夏目漱石が広島とどう関わっていたのか興味深く聞き入った。

漱石は2度広島を訪れている。1度目は高浜虚子と宮島に行き岩忽に宿泊。当時厳島神社の大鳥居は朱色ではなく白木であった。2度目は広島市内、市街を見物がてら大手町の友人を訪問。広島に友人・知人・教え子など人の縁も多々ある。ちなみに漱石の妻は福山の生まれ。広島に関する漱石ゆかりの地や人物を資料を用いながら辿ることによって改めて夏目漱石に広く興味関心が湧いてきた。心に残る有意義な文学・歴史講座でした。

(金子)

◆新1年生用給食用ナフキンを寄贈

平成31年度美鈴が丘

小学校の新1年生は1/20現在男子44人、女子40人、合計84人です。キッズサポートクラブ(会長 上河内敦子)は入学記念として給食用のナフキンを、美鈴が丘高校の生徒の協力を得て作成し、1/21会長から楠橋校長先生に寄贈しました。尚キッズサポートクラブは児童館祭り、児童館での諸行事など、子ども達の行事の手伝いをしていきます。興味のある方は是非入会してください。



◆美鈴が丘中学校美術部作品展 公民館ロビー

美鈴が丘公民館で、

毎年、授業や部活動で制作した作品を展示させて頂いています。地域における生徒の活躍の場を設けて頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。

今年の展示は、学年をおって成長していく生徒の姿を感じられるものになりました。作品を通して、日頃の生徒の頑張り、思いや願いを感じて頂けていた幸いです。

(美鈴が丘中学校

美術科教諭 森ゆき)



遠近法をよく表す作品

まちづくり協議会1月定例役員会&第25回コミュニティ会議報告

■駐在所連絡協議会 (木元所長)

宅配便の不在配達通知を装う詐欺が発生しており、美鈴が丘でも6件の相談があった。不在通知のメールがありクリックすると佐川急便に酷似しているホームページに誘導され最終的にはウィルスの侵入に遭う。今後さらに増加する可能性があり十分注意の事。

■カレンダーに関して

関係者の努力によりほぼ頒布することが出来た。収益金約20万円がりんりんタクシーの運営費に充当できそうである。

■美鈴が丘中学校報告

昨年の豪雨災害の応急復旧工事は終了したが本格的工事が始まれば大型重機が入り入るので理解を賜りたい。また3/1に異年齢交流として小学校と一緒にふれあい地域清掃を予定している

■美鈴が丘小学校報告

①西校舎の外壁塗装工事は12/20終了した。②3/20卒業式であるが、4月にはほぼ同数の約80名余の入学を見込んでいる。③「美鈴が丘グリーンカードチャレンジ」と銘打って路上のごみを拾う運動を始めている。

■美鈴が丘郵便局から

今年の年賀状ハガキの抽選は2度あり通常抽選に加え、新年号を記念する切手シールが当たる抽選を検討中ようです(4/20に決定)。

■車いすの整備に関して

区社協から車いす4台の寄贈があった。各集会所に配備予定。

■OB会の活動について

昨年末に長年の目標であった会員数300人を達成できた。今後質の向上を目指していきたい。

■りんりんタクシー

■高齢者支援策について

高齢者の社会参加支援策及び高齢者運転免許返納者支援策として、りんりんタクシーの乗車割引券の無償提供を検討している。

◆緑街区けやき通り植樹

きれいな町づくりとして2回目植樹。有志15人で桜の苗木10本を植えた。フエンス脇にも水仙を植えた。桜が斜面いっぱい咲く事を想像しながら。

(小川)



雨後に急遽駆け付けた皆さん

◆「元氣な百歳」の

秘訣を聞いて見た

1/5にめでたく満百歳を迎えられた竹田よしえさんに健康長寿のヒントを伺った。①踊りが好きでOB会に入会②その後グラウンドゴルフも始め現在も現役バリバリ③毎週のサロン・百歳体操は欠かさず参加。お喋りや歌うことも大好き④食事は偏食せず食べ過ぎないこと⑤腹を立てず日々穏やかに過ごす事

◆美鈴が丘の名付け親

(梅木 美鈴さん)

吹き矢サークルの田坂さんから美鈴が丘の名前の命名者をお教え頂き連絡を取りました。

昭和50年ごろ新聞で新しい団地の名前を募集しているという記事を見つけ、自分の名前が良いと思い気軽な気持ちで応募しました。後日忘れた頃に、当選通知が来てびっくりしたことを覚えてい



OB会お誕生日会で記念品贈呈

が大切と話してくれました。寝たきりでなく普通に暮らせるのが素晴らしいみんなの目標になっている。

おくやみ

12/7 矢野 節子様 86 西5
1/3 加賀山 傑様 80 南2
1/8 吉田 聡明様 81 西5
ご冥福をお祈りします。

■お知らせ・催し

2/15(金) 美鈴が丘高校合唱祭
3/1(金) 小学校6年生を送る会 (小学校)
ふれあい清掃
美鈴が丘高校卒業式
サムエル子ども園
ひな祭り茶会

3/3(日)

まち協予算会議

3/12(火)

中学校卒業式

3/20(水)

小学校卒業式

3/21(木)

サムエル

3/24(日)

子どもの園卒園式
まち協総会

きさらぎ旬会

◎今月の一句

血縁の厄介も

つかい大根干す

真知子

広報みすず 第460号 編集
発行 美鈴が丘まちづくり協議会広報部
発行日 平成31(2019)年2月8日